科目ナンバリング							
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER63 1T22 English Reading			担当者所属職名・氏名	非常勤講師 横山　仁視		
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	火1	配当学年	1回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

世界的に注目を集めているTED（Technology Entertainment Design / 学術・エンターテインメント、デザインなど様々な分野で活躍・注目を集めている人物のプレゼンテーション）の洗練された文体で構成されたスピーチ原稿を理解するとともに関連する記事を読み解く力を養う。具体的には、アカデミックな文体を媒体にクリティカルでクリエイティブな演習問題（分析・統合・内省・推論・問題解決など）を通じてAcademic Reading Skillsを鍛える。また、語彙・表現力の定着を図るため、各種英英辞典（LDOCE、OALDなど）やE-DICなどの文例集を活用する。

[到達目標]

洗練された英文記事および上質のスピーチ原稿を題材にAcademic Reading Skillsを鍛え、語彙・表現力を養う。

[授業計画と内容]

・「一般学術目的の英語」としての位置づけ
特定のジャンルの英語を読み・聴く学習活動は、そのジャンル特有の英語（文体・語彙・表現）に精通することでもある。TED Talksが持つ無駄のない簡潔なインパクトのある英語は英語学習者にとってロールモデルとなるものである。また、英文パッセージは、論理的な「情報の流れ」を意識したパラグラフ構成やパラグラフ内のセンテンスの組み立て方を教えてくれるものであり、教室外の現実的な活動、つまり、英語の文献を読む・書く・聴く・英語で発表する作業をするなどEAPに応用できるものである。

・教材を使う場合はその性質や主題
扱う教材（TED Talksと関連英文記事）はる現代社会に潜むテーマを扱った洗練された文体の英文記事であり、またプレゼンターの渾身のメッセージが詰まったスピーチ原稿である。Non-verbalの側面をも理解するために単に映像を視聴し内容理解に留まることなく、背景知識の理解や各種英英辞典を活用した語彙学習などが含まれる。教科書で取り上げられている内容は以下である。前期は指定テキストの前半部分を扱い、関連する英文記事を配布することで補完に努める。
1回目：オリエンテーション
2回目：<Life Science / Interview>
Unit 1: Lesson A / Reading (“Viewing Nature’s Beauty Through a New Lens”)
3回目：<Life Science / Interview>
Unit 1: Lesson B / TED Talks (“Hidden Miracles of the Natural World”)
4回目：<Health Science / Scientific Report>
Unit 2: Lesson A / Reading (“Are You Sleeping”)
5回目：<Health Science / Scientific Report>
Unit 2: Lesson B / TED Talks (“How to Succeed? Get More Sleep”)
6回目：<Engineering / Technology / Expository article>

英語リーディング ER63(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER63(2)

Unit 3: Lesson A / Reading (“ We Are Cyborgs ”)
7**回目：**<Engineering / Technology / Expository article>
Unit 3: Lesson B / TED Talks (“ I Listen to Color ”)
8**回目：**<Economics / Statistics / Argumentative article>
Unit 4: Lesson A / Reading (“ The Road to Happiness ”)
9**回目：**<Economics / Statistics / Argumentative article>
Unit 4: Lesson B / TED Talks (“ The Happy Planet Index ”)
10**回目：**<Business / Design / Personal blog>
Unit 5: Lesson A / Reading (“ My Year in the Arctic ”)
11**回目：**<Business / Design / Personal blog>
Unit 5: Lesson B / TED Talks (“ The Power of Time Off ”)
12**回目：関連英文記事**(1)
13**回目：関連英文記事**(2)
14**回目：まとめ**
15**回目：期末試験**
16**回目：フィードバック**

・履修者が教室で行う作業
学習活動は各ジャンルの英文記事を読む「リーディング」およびこの記事に関連するTED Talks**での英語のプレゼンテーションを聴き取る「リスニング」とその原稿を読み取る「リーディング」の活動に分けられる。「リーディング」では、情報構造に留意しながら各パラグラフの大意把握（書き手の主張）する**Reading Skills**とCritical Thinking**を重視する。**TED Talks**では、話し手の主張をプレゼンテーションというスピーチ原稿を読み取る活動を行う。また、活用できる**active vocabulary**を養うために、各種英英辞典やコーパスを活用することで、テキスト以外での新しい文脈で使える語彙力・表現力を身につける活動も積極的に取り入れる。**

・履修の心得など
第1回目の授業の進め方・受講者に期待すること・評価等についてオリエンテーションを行う。教科書をベースに、4技能の運用能力の向上を目指した参加型の授業形態を重視するので、1回1回の授業内のタスク活動はdemanding**だが、毎回の授業で何らかの達成感を得られるような前向きな学習姿勢を持って欲しい。**

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

教科書の各エクササイズ（英語による発表を含む）の積極的な授業への参加度（30%**）および筆記試験またはレポート試験（**70%**）を総合して評価する。全体の**2/3**以上の出席は大前提である。**

[教科書]

Laurie Blass、Mari Vargo、Ingrid Wisniewska 『21st CENTURY READING: CREATIVE THINKING AND READING WITH TEDTALKS-3』（NATIONAL GEOGRAPHIC LEARNING / CENGAGE Learning）ISBN:978-1-305-26571-4

[参考書等]

（参考書）
井上永幸・赤野一郎（編）『ウィズダム英和辞典（第3版）』（三省堂）ISBN:978-4-385-10574-1
Geoffrey Leech**（監修）『ロングマン英和辞典』（ピアソン・エデュケーション）**ISBN:4-342-05000-5
Della Summers**（監修）**『LONGMAN WordWise Dictionary with CD-ROM』（Pearson Longman）ISBN:0-582-506778

英語リーディング ER63(3)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER63(3)

（関連ＵＲＬ）

https://www.ted.com/(「Type to search」**欄にプレゼンのタイトルを入力し事前に全文を確認すること。**)

[授業外学修（予習・復習）等]

TED Talks**については、そのホームページ（**www.TED.com**）にアクセスし、学習する記事はオリジナル全体の映像と音声を試聴した上で授業へ参加することを強く求める。また、扱うテーマについて各自の意見を持って授業に出席することを求める。**

[その他（オフィスアワー等）]

担当者は非常勤講師であるので、オフィスアワーに代わるものとして、担当者の連絡方法（メールアドレス）を伝え受講者の対応に備える。